臺灣日日新報
夕刊　十月十六日

マツダ眞空管

全島銃後の確立へ
常會運營の諸要綱
皇民奉公會近く發表
けふ座談會を開催

皇民奉公會本部の三大要綱として曩に中央本部より發表された「銃後生活」のうち第三項「銃後生活體制の確立」に就ては時局認識、相互敬愛を主旨とする全島五萬七千の常會運營如何が最も愼重に攻究審議されてゐる、而して皇民奉公會中央本部では常會運營要領を近く決定發表するが、之に先立ち十六日午後一時より協和會館二階會議室に於て州、市、街、庄の常會關係者並に皇民奉公會世話役等二十一名を招致し、會側より山本事務總長以下大澤宣傳部長その他各本部部長關係者同席、常會運營に關する座談會を開催、忌憚なき意見の交換を行ひ同五時三十分終了散會した

二正面の赤軍潰亂
軍司令官銃殺の刑
重量戰車の擱坐無數

【ベルリン十五日發同盟】十五日のDNB通信の報道に依れば二、三日來スターリン線の總攻撃を開始した獨軍の戰線は特に北東戰線（レニングラード正面）及び東部中央戰線（モスクワ正面）に於いて最も激烈で赤軍は全くの混亂狀態に陷つてゐる、即ち

一、北東方面では獨軍に協力するフィンランド軍の活動目覺しく十四日にはソ聯步兵二箇大隊を包圍殲滅、狙擊兵一箇師團が潰亂狀態となつた外隨所でソ聯軍は敗退を餘儀なくされ、チモシェンコ元帥の嚴命に依り某軍管區の某赤軍司令官及び高級將校十餘名が陣地放棄の廉を以て銃殺されたと傳へられる

一、中央部戰線各地區に於いてスターリン線を突破されたソ聯軍は同線の後方ドニエプル、ドヴィナの兩河地帶に退いて新防禦線を固めんとしてゐるが獨機械化部隊の猛進擊は敵に立直る隙を與へず、ソ聯側は各兵團の兵が入亂れた無統制な部隊を以て抵抗しつゝある

一、獨軍のスターリン線突破と共にソ聯戰車部隊は混亂狀態に陷り、各地區には五十噸、七十噸と云ふ重量戰車が無數に擱坐炎上してゐる

一、ソ聯側は東南線（キエフ正面）で猛烈な反擊を繰返してゐるが效なく、森林地帶で獨機甲部隊の鐵の包圍の枠中に收められつゝある

伊軍前線へ
對ソ戰出動、維納を通過

【ローマ十五日發同盟】ドイツと協力して對ソ戰に出動する伊軍部隊は十五日國境を越えてドイツに入り市民の熱狂的歡迎を浴びつつウヰーンを通過前線に向つた

スペイン部隊も東部戰線へ

【ベルリン十六日發同盟】スペイン義勇軍第一次派遣部隊は十六日早朝ザールブリュッケンに到着の豫定であるが、右第一次派遣部隊は六、七千名の兵力で引續き後續部隊がドイツを通過、東部戰線に前進する豫定である、なほ右スペイン派遣軍の司令官はムノス・グランデス將軍で、十四日ベルリンに到着した

清水海軍中將
具さに軍狀奏上
御用邸に伺候、晴の歸還

【東京發同盟】北支方面艦隊最高指揮官として在任九ヶ月赫々たる武勲を樹ててこの度凱旋した清水光美海軍中將は十六日軍狀奏上の爲め葉山御用邸に伺候した

同中將は午前八時三十五分逗子驛着、長谷より自動車で御用邸着、侍從武官に出迎へられ直ちに宮内省差廻しの自動車に陪乘、御用邸に參入した

天皇陛下には午前九時三十分、清水中將に拜謁仰付けられ、同中將は具さに軍狀を奏上、これに對し優渥なる御言葉を賜ひ、畏くも御陪食を賜はつた

多田大將空路
歸還の途へ

【北京十六日發同盟】北支方面最高指揮官より軍事參議官に榮轉の多田駿大將は有末參謀長、安田副官を從へ同十六日午前十時西苑飛行場發、岡村新北支最高指揮官、王克敏華北政務委員長以下日華軍官民多數の見送りを受け空路歸還の途に就いた

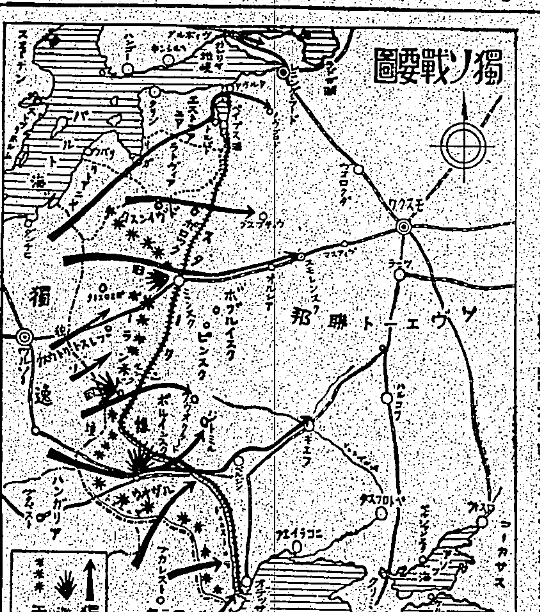
板垣大將南京を出發（左は見送りの畑總軍司令官、南京驛にて）

獨ソ戰・米の參戰
平　貞藏

アメリカの參戰も愈々拍車がかけられたやうだ、ルーズベルトの言論がすつかり冷静を失ひ出した。アメリカは一國孤立の運命をかけて戰はんとする時大國の統制らしくない統制に追ひこめられるものだらうか。[illegible]

本多大使歸任の途へ
成案を抱いて東京出發

【東京發同盟】中央部と打合せの爲め五月中旬以來上京滯在中であつた中華民國駐在本多大使は十分の成案を得たので、十六日午前九時東京驛發特急で歸任の途に就いた。同夜は京都に一泊十七日神戸出帆の新田丸で上海に向ふ



ソ聯カザンへ遷都
外務省を殘し移轉開始

【ニューヨーク十六日發同盟】十六日のニューヨーク・タイムス、ワシントン電は權威ある筋よりの情報として、ソ聯政府各省は外務省を除き遂にモスクワ東方八百粁のカザンに向け移轉を開始したと報じてゐる[illegible]

ノヴゴロドへ殺到

獨軍キエフに突入
猛烈な市街戰を展開

モスクワ退去說を否定
ソ聯當局言明

【モスクワ十五日發同盟】ソ聯政府は同政府のモスクワ退去說に關して沈默を守つてゐたが、十五日ロゾフスキー外務人民委員部次長は右の說を否定して次の如く述べた[illegible]

決死一番、使命達成
泰、佛印國境劃定
矢野主席委員語る

シリヤ、レバノン
英軍が保障占領
英佛休戰協定諸條項

福建省貿易公司
致命的打擊
わが封鎖陣に機能弱化

墨の輸出禁止令
わが關係商社成行靜觀

【メキシコ十五日發同盟】[illegible]

長谷川總督あす度量衡所を視察

森部局長の高雄視察は當分延期

督府防空課、兵事防空課と改稱

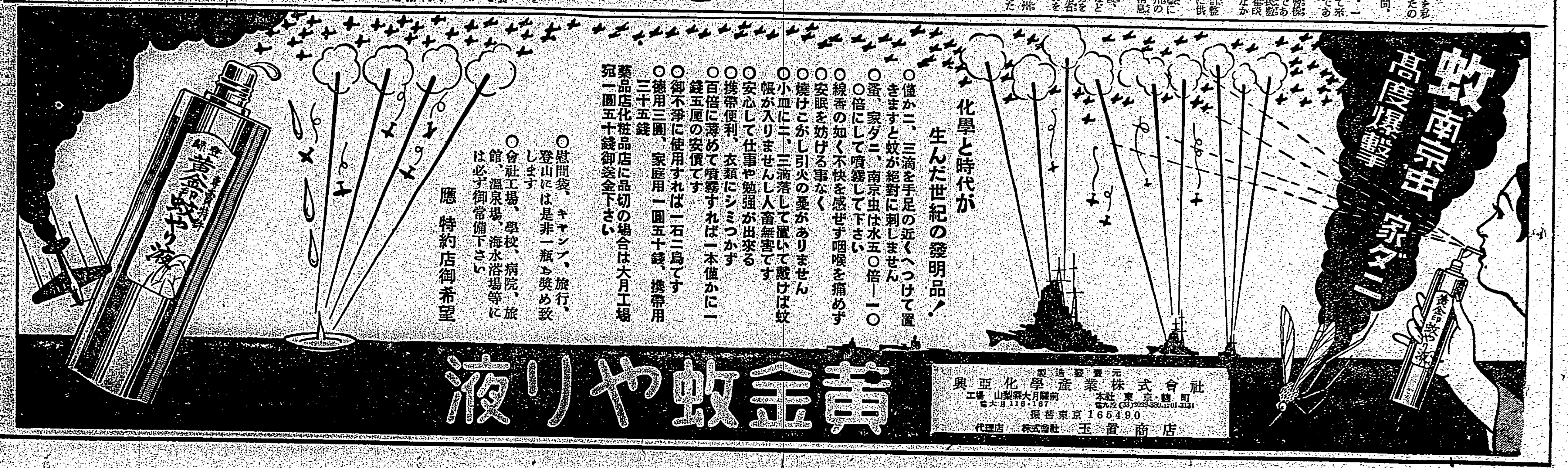
人事

無絃琴

三國志 (539)
（出廬の卷）
吉川英治作　矢野橋村畫

野に眞人あり（二）

腸にカスが溜るから
その藥禁で幼兒ならヒキツケ、大人でも頭痛、めまひ、頭重、肩こりや蕁麻疹迄ならまだしも血管の硬化させアノ怖しい腦溢血も招く。便や放屁の臭氣がひどいのは毒素が溜つた證據です故、スグ「ホシチャコール」
ホシチャコール錠



勞務協會愈よ誕生

生產總力へ新發足

臺北州で來月一日發會式

事業内容

傷痍軍人の妻表彰

全國から五十名を選拔

臺灣では只野さん

鄉軍城内分會總會

各氏の發表に賑ふ

大日本生理學會の第二日

南京中堅層の叫び (下)

民衆の生活安定へ

具體的施策で疑念を拂拭せよ

具體的問題の解決

建川大使夫人一行歸京

戰時色濃い露都

市民の生活に嚴重な統制

前例のない賣行き

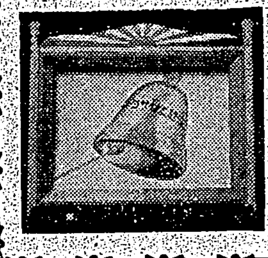
豆債券の割當額を遙かに凌駕

新竹市本島人の赤誠

先生に相撲道講習

佳話サヨンの鐘

紙芝居となつて簱行を賞讃



危險場所に注意立札

水泳ぎへの親心

滿鮮視察談を報告

優良船員を表彰

基隆で練習船乘組員を歡迎

練習生一行島都へ

一死報國を誓ふ

志願兵制歎願者三名

青年團長會議

夏に鍛へる講習會

識見向上や皇國精神の研修

映畫協會の打合せ

高砂族の家督相續改善

大溪郡エヘン社から要望の聲

路上で刄傷事件

長野縣北部に大地震

死傷者十餘名

けふの温度

概況

今夜のラジオ

純國產 さくらフヰルム 小西六本店

化膿性 婦人科疾患 急慢性淋疾 化膿性腫瘍 アルバジル錠

臺日案内
書籍 臺北京語讀本
醫院 性病科 永吉醫院 / 産婦人科 / 矢野犬猫病院
寫眞 現像薬 / マーツロールホルダー
金融 電話 商品券 / 商品券債 三成社
時計眼鏡 和田はメガネ專門 / メガネ專門 日光堂
ラヂオ器械 ラジオ十ケ月月賦販賣 / 高級ラジオ在庫
藥種商 喘息にワンカ / 梅肉X / 淋病にコクチーデ
洋服 婦人服地新入荷 / 婦人服地新柄着荷 / 純本麻服
雜件 セクショナル書架 / 特許冷藏庫 / 研ぎ並に刀劍賣買 / 町の赤帽 / ヤスリ目立替 / ヤスリ値段表 / 子供服 / 婦人服スカート / 佛壇佛具 / 飛行機多數入荷 / グライダー / 荷馬車運送 / 西式健康法 / 登山靴 / 海水バック 手提カバン / ルツクサツク 登山用品

洋髮和髮の芳香料 薰の雫 一滴で香りを！此の臭ひを消す薬

月やく 中尾本家

節米ノ合理化に パパナ

妊娠浮腫 わかもと錠劑 ビタミンB複合體

太洋の子 / 鴨緑江の勇士

毛をはやせ 森下みや子

ニキビ 吹出物に 美顏水 美容藥としても

南方共榮版

泰を脅かす英の魔手（上）
石油を餌に對日接近阻止

英國は泰國の積極接近を封ずべく曩て軍事的經濟的、あらゆる手段を講じて泰國に壓迫を加へつつあつたが、最近は蔣軍と結託して泰國の對日輸出阻止をはかる一方、ビルマ、マレーの各地に空軍基地を建設して空陸呼應の泰包圍態勢を完成、また藍衣社テロ團を潜入せしめてピブン内閣の顛覆を畫策する等、…英國の果状は眼にあまるものがある、以下老猾なる英の…相を描いて見よう

經濟攻勢

英國が泰國に對し泰米輸送…

ゴムの各市場に於て英國以外の第三國をして市場の獨占を爲さしめざること

二、英國の敵國たる獨伊兩國に錫ゴム等の重要資源となるべき物資を供給せしめざること

の二箇條を提出、目下其の承認を要求してゐると傳へられる、而して此處に注目すべきは英國が錫、ゴムの獨占的買占めの交換條件として泰國の欲する石油供給を約したことで、これは泰國の對日接近を完封すべく英國の採つた老猾極まる封じ手で泰國に物を與へることによつて東亞共榮圏確立を妨害せんとする意圖によることは疑ふ餘地がない、この…の正式回答もしてゐない、しかしポンドによつて釘付けされてゐる泰國が英國の經濟的支配から脱却することの困難さは想像に難くないところだけに其後種々の折衝が傳へられてゐる、然も泰國が産出する

錫とゴム

の大部分が現在英領マレーを經て英米に輸出されてゐる事實は、我國としても無關心たり得ないところで、この錫、ゴムと石油の交換條件こそ今後最も重視さるべき

石油問題

八ヶ國承認慶祝大會 十八日廣東で

【廣東支局發】八ヶ國の南京政府正式承認は新中國が愈々世界舞臺に第一歩を踏み出した證據であるとして治下全民衆をすつかり興奮…の坩堝に捲き込み各地方政權から任主席宛の祝電は山と積まれてゐるが、この世紀的な喜びを祝ふため全國一齊に十八日を期して民衆慶祝大會を舉行することになり、廣東に於ても社會運動會廣東分會が主體となつて去る十日午後二時から各民衆團體代表三十餘名を集めて同會に慶祝準備大會を開催、十七日中山紀念堂に於て八國承認國府慶東省各界民衆慶祝大會を開催することとなつた

泰國側國境劃定委員決定

【バンコック同盟】泰國側國境劃定委員並びに紛爭地區接收委員は次の如く決定、接收委員は來る二十四日五班に分れ出發の豫定である

△國境劃定委員　國防省＝空軍少將プラ…、陸軍大佐プラ・スラバイ・スリデカン、陸軍中佐ルアン・ラーウ…

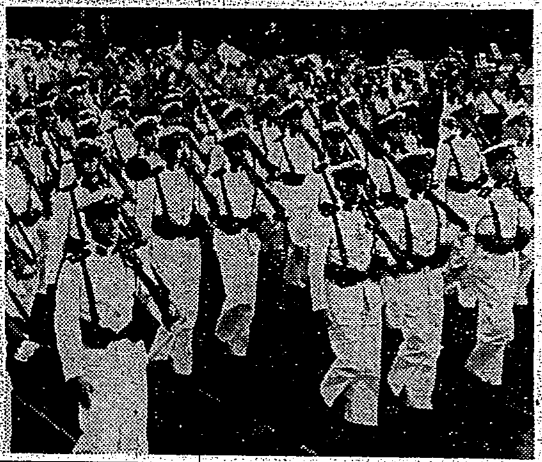
プーミラカン　外務省＝外務次官ルアン・シデイ・サヤムカロン　内務省＝盤谷市長プラ・ベノン・ナガランカクシユ

△接收委員　陸軍大佐プラ・タボン・ルアン・ヨドアグード、陸軍中佐ピアル・ソングラム・ルアン・ピラサ・アタヴァヨデン、同カシボント・ム・ネ…

蘭印現地報告（三）
馬來、濠と共同作戰
ポ將軍に牛耳らる

バタビヤにて　和田孝

三國共同作戰



南方經濟開發には 民間提携が絶對必要
藤山糖聯理事長の挨拶

【東京支社發】…大東亞共榮圏の確立は日本を指導者とし中國、滿洲國の日滿支三國の聯繫を中心とすることは言を俟たない…然し乍らこれと共に

南方諸地域

…とは大東亞共榮圏の自給自足經濟確立の上に絶對必要であり、…

それ以上に

濠兵の往來頻り

クレフエンスの來訪

安南の子供達……

商況（十六日）

東京銀行實株
東京國債前場
東京短期前場
東京短期日步
東京長期前場
大阪短期前場
大阪短期日步
大阪長期前場
大阪綿布前場
橫濱生絲前場
株式社債
爲替
銀塊
棉花
生絲
小麥
砂糖
上海爲替
同軍票

新刊紹介

堅牢 優美
コクヨの帳簿
大阪・東京 黒田國光堂

女性のページ
易しい婦人疾患の話

有名病院婦人科使用
ワセトン球
今は忘れて朗らかに 健康に恵まれながら 今日も赤感謝の生活
惱みし過去の思ひ出も
今は樂しい結婚生活
使用感よく
高の知れた藥價

原料香水
オリヂナル香水
よい香りの永く保つ！
高尚、典雅、淸楚の薫り

衞生口錠 口中殺菌劑
カオール
三大効用
病氣豫防に
健康增進に
心身爽快に
常に二三粒の服用をお奬めします
本舗 安藤井筒堂

美味滋養・純良白葡萄酒
白玉ホワイトワイン
疲れが治る 力が湧く…… 健康確保に！ 朝夕の一杯を
江井ケ嶋酒造株式會社

シッカロールパスター
治りにくい小兒の創傷に糜爛に濕疹に
和光堂

無病奉公
何時も無病で、明朗な勤勞を續けて、銃後を護るのは私達の務めです。
胃腸を強化し、脚氣に著效ある同化性B₁と三消化酵素を始め、體力源諸榮養を豐富に含む
わかもとは、獨特の細胞賦活作用を發揮して、抵抗力を昂め、胃腸病・脚氣・結核等を豫防し、常に健康を向上させます
錠劑 わかもと
わかもと本舗

夏を休まず
疲れ易い夏の活力榮養源に
ハリバを
激務に就く人 …が過勞や夏負けに弱されて、呼吸器その他を侵されぬよう……
腺病質の兒童 …が病氣に負けぬ抵抗力を培ひ、強く逞しく、發育するよう…
筋骨薄弱の人 …が秋から冬に備へてかぜ引かぬよう…體力を充實するよう…
お産前後の方 …が母子揃つて、健康を保ち得るよう…
…脂溶性ビタミンの大量補給が必要ですしかし、食慾が衰へる夏季には、食物だけから補給することが極めて困難です。
夏の脂溶性ビタミン補給にはハリバが賞用せられます。天然の脂肪性ビタミンを「油塊のまゝ」糖衣の小粒としたもので、大人一日二―三粒、小兒一―二粒で足り、魚臭くなく、夏でも樂に服めます。
五百粒…十一圓五十錢 百粒…二圓五十錢
東京市日本橋區本町 田邊商店

成層圏（16）

廣津和郎作
大貫松三畫

食卓の人々（七）

「あら、お帰りでございますか。それでは又いらつしやいましね。此度ではいつでも皆さんかうしてお賑かにしていらつしやいますからね。このアパートの中での模範的階組ですの。おほほ」

三浦が帰るといひ出した時、吉川女史は戸口に送つて来てかういつた。

「愉快だね。気持の好い連中ぢやないか」と三浦は紺野の部屋に腰をおろすといつた。

「うん、愉快だらう。あの吉川さんがあゝして食卓の事をやつて呉れるやうになつてから、皆助かるんだよ。仕事なんかしかけてゐる時、それを中途にして、外へ飯を食ひに行くのは辛いからね。それで外で食はうと思ふと、つい新宿あたりまで出て行きたくなつて、時間がすつかり潰れてしまふからね」

「うん、さうだらう。併しうまい事を考へついたもんだね。女は考へ方によればあゝしても生きて行けるんだね。――ダンサーの更生といつて、あんな目立たないところにも一種の更生があるわけだね。――春に俺は満洲に行つたらう。その時の見聞なんだが、哈爾濱から松花江に下る汽船の中に、どうもさういふ汽船のサービス・ガールにしては灰汁の抜けたのが二人ゐるんだよ。どうしてさういふ女がこんな汽船に勤めてゐるのかと思つて聞いて見ると、それが哈爾濱のダンス場やキャバレーから流れて来たといふんだ。ホールとキャバレーが閉鎖されたので、彼女等の職業が汽船の中へ引越して、松花江のサービス・ガールにみんな引つぱつて来たといふんだがね。何だか馴れない仕事に当惑してゐるやうにちよこんと食堂の隅に坐つてゐる彼女等を見ると、可哀さうな気がしたがね。暇な事をさせて置くものだといふ気がしたがね。――併し今の吉川さんのやうなのを見ると晴れ晴れするね。はつきりと自分の将来へ向いて生活してゐるといふ感じがするからね」

「他の連中も云つてるんだよ。ダンサーしてた女のやうに淫蕩に出しやばるやうなところがなくて、みんなが話すどんな話にも相当に理解力を持つてゐるらしいといつてね。――同じ四人の独身者があれで家庭的な気持にされてゐるんだから、みんな喜んでゐるんだよ」

「いや、俺もちよいと気に入つたよ」と三浦は感じたやうにいつた。

三浦はパトロンの鉱業家の好意で、小さなアトリエを立て、婆さんを雇つてそこに住んでゐたが、両親に早く死なれ、女姉妹もない彼は、その仕事の方での覇気にも似合はず、時々非常に淋しい影を背負つてゐるやうに見える事があつた。それが文科野の友情を誘ふところでもあつたが、ひとりで東京に出て来てゐても故郷に両親が揃ひ、姉や妹もある紺野には、ちよいと理解の出来ないやうな孤独でそれはあるらしかつた。

「俺も時々此度に飯を食はせて貰ひに来るよ。俺も何かうまい物でも探して持つて来るよ」

「うん、大いに歓迎しよう。――うまいものもありがたいが、それよりも米を持つて来いよ。自分で食ふ米だけをね。そつちが足りなくなると困るから」

糞尿譚

周金波

火野葦平の「糞尿譚」はお座敷に出せないといはれてゐるが文学にこんなケヂメをつけることは甚だ窮屈に思はれる。

「糞尿譚」とはちがふが糞尿を処理す場所に関しては数多くの人たちが感想を寄つてゐるのではないかと思ふ。僕の家のその場所は申し訳ない程ことには厩舎附に面して設けられてあるが、しかし厩舎の雄大な眺望を有して二十年このかた大部分の情感を味してきてゐる。穴といつても一尺四方の窓から光は十分採れる。一枚の赤煉瓦が踏み石にづつ小さい眼が白い腹をみせて面に足並いてゐるがふざけてゐるやうで可愛らしい。あの屋根の尖が、あの尾部だとすると頭部は何處に隠れるのだらうと随分ながい間窓越しに探しまわつたがどうやら屈中の辺についてゐる小さいのがそれらしいことを発見した。瞬間は軒際ひにある。白と青のいろ瓦で彩られてゐるのが他所でみる龍より感じがよくて馴染みいい。それらを眺めながらこれが窓越文化だな――などと思ふ。さう思ふやうになつてから用をたす時間がずつとながくなつて家の人たちを呆れさせてゐるが僕の家で静かなところといへば何といつても、こゝしかないのだから騒々しい生活環境に疲れたときはあそこへ避難するを得策とする。パンを齧つて何か書いてゐるときはまだしも、忙然ものを考へてゐるときはなほさら恍惚と眺めたい気がする。それがまた悲しげな周りの人たちの目には窓げ者としかみえないらしい。厩舎がうるさいので考へごとのあるときは悲壮するとことにしてゐる。じつさい思索には好適の場所である。さすが恥辱者がとない。こないだはペンキの塗りかはつたなかをつくづく見まわして、うたた感慨に打たれたものである。姫いとき、おやおやにねたつて便所の壁一ぱいアサヒグラフのデグス邸宅を貼つて貰つたことを覚えてゐるがその邸宅が未だに忘れられない。むかしは尿器が居間の内に置かれてあつたので思索どころではなかつたが近年は建築の許可願ひには便所がつけられてあるから居心地のよいのが戸々に設けられ、新聞雑誌などを持ちこむ人も多くなつたかと思ふ。かういふ人たちが思索を楽つてゐる。といふわけである。洋式のには御丁寧に雑誌グラフ類を載せるための棚まで備へたのがあるが、これを文明の発達とでもいふか。

便利といへば慈悲在来の廟には媽祖廟のやうな公供便所が今方の神屋に必ず設けられてあり廟口の食もの市場の群集にも神の御威徳を垂れたまふてゐるが至極當然だと心得た連中は踏み場なきまでに脱糞を試みる。僕の家のは丁度媽祖廟の公共便所の上に位置し、溜り場が共同なので夏は臭気にいち早く昇華したのが窓管をのぼつてきて、香気は一しほである。ところがさる快気な哥ちやんが廟口に居を出すやうになつてからすつかり一変しうづ高きものの跡方さへ消え失せた。その哥ちやんがむき出しの尻を追ひまわして刃物沙汰にまでなつたといふから無頼漢にしては珍らしくきれい好きな哥ちやんである。

爾後、家のも落されることとなくゆつたりと腰が据えられるやうになつたがその哥ちやんがひと月ばかり前に脳溢血で倒れたのはかえすがえすも残念なことである。

野営家のことば（一）

細野杜人

野営の季節になつて来た。学生諸君など野営の夢を見て居る人が多いとおもふ。その他の人でも、露天の野営を楽しむものも大分多くなつて来た。これは誠に結構なことで、現代の人々に――青年といはず、少年といはず、男も女も老人も、また学生や生徒ばかりでなく、社會のあらゆる階層の人達に味はつてもらひたい。

然し、野営といつてもピンからキリまである。「よい野営」は金殿玉楼に勝る生活」であるが、だらしのない野営生活は乞食の野宿にも劣るものがある。

私は、よい野営が多数の人によつて、到る處に行はれることを望んでやまぬ。

野営生活は一種の還元生活で、原始にかへる生活であるから、極めて粗野なものである。が、その粗野の中に現代人らしい生活を織り込みたいのである。

こゝにいろいろな心構へが要る心の深さはどんな生活にも反映して来る。また、こゝに野営生活の技術が要る。そして技術の熟達はまた心を高めてくれる。

「心技一致」といふことをきくが、野営生活でも心技合致といふことがいへる。

短歌　樋詰正治選

雨後の陽の照返し強し注射せる腕の痛みを感じつつ行く　平野正太郎

出でて征く出援軍機仰ぎつつみ民われらの幸て身に沁む　藤原貞子

吸分愛はわが生にあはすときめてゐしが片隅地となりて机に對ふ　鳴本牛彦

久々の雨に心はおちつきぬ臥床にをりてきく雨はよし　鈴鹿輝子

二ヶ月にてソ聯を席捲するといふ独逸の発表をわれ疑はず　岩淵正男

昼ながら秋空めきて白雲はまばらばらに流れつつをり　北村雅子

山の娘

江島摩佐秋

南國の夏に美しいものは色々ありますが、わけて新鮮な感じを與へるものは娘の姿でせう。日光と雨と緑に恵まれた南國の生物は、人工的な肥料が無くともすくすくと生ひ繁り、その力の前に蠢づく人間の弱い神経が痒ましきが如く、五彩に力をみなぎらせて動いて居ります。

S山の山麓、丘一帯にバナナの豊かな房が大地に顔を垂れて居りますが、その下で緑を取る娘達の紅い着物は眼にしみるやうです。下から見上げるとニヤニヤと笑つて見せる顔面の下、とばれる南國の美くしさが見えます。その乳房はザボンの如くふくれ、その唇は鳳凰木の花を思はせます。吹き下ろす風に自分の香りよりもつと高尚に、自然の花の香りを送つて来ます。私は此の山の娘が好きです。――筆者は文協會員

今週の映画

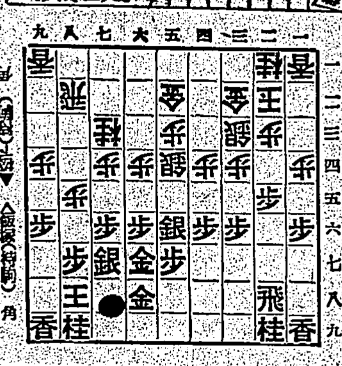
伊達大評定　十七日より大世界

有名な伊達騒動を録に取材、山上伊太郎が社會性の息吹きを含めて脚色せる日活京都作品、演出は池田富保、主演―澤村國太郎、尾上菊太郎、瀧口新太郎、市川春代、同時上映は「小判花嫁」「父帰る日」

二十四棋士　勝継戦

△六段　飯塚勘一郎（平手先）　▲六段　松下力

（第四十九回の第4局）（圖は前回六八金ヨル迄）



▲六二金（一）　△七八玉（1分）　▲八一飛（一）　△八八玉（6分）　▲四一飛（8分）　△三七桂（17分）　▲六五歩（一）　△同歩（1分）　▲五五歩（一）　△四七銀（2分）

盤上波高し

觀戰記　八段　金易二郎

盤上に殺気が漲つて来た。飯塚六段の顔は桜色に彩られ、ノータイム▲六二金と寄る。次に八一飛が敲され深みのある着想だ。敵には攻撃能力が無いのを観破して悠々たり。（先手七三桂と上れぬ故）

飯塚君此の正を損す△七八玉と待機、そして再び△八八玉手詰りに苦しんでゐるが後で四八飛、四一飛、五八金、と指す手もあつた様だ。消極的ではあるが敵の追撃を回避し八八玉よりは優つてゐるだらう

▲四一飛と廻り敵に△三七桂を強要する

形勢の如何を問はずこれで打開策の目安は付いた。飯塚氏も又、此の桂上りに一大波瀾を発明して緊張の色を増し、盤上を凝視してゐる。假に此処で四八飛と防げば四八飛　五九角　一八飛

と、正面衝突の火蓋散る。激戦は全面的に拡大して行く……突如だ突然と続いて▲五五銀、一瞬激流を目ざす乎敢な進撃。△六四歩、絞り出した反撃の妙手

松下六段男瑞々として、乾坤一擲烈しく▲六五歩と突張つて出れば波紋は拡り

△六五同歩　▲三五歩　△四七銀　四五歩　五八金　七七角成　同金　四六歩

と取り込まれ歩切れの悩みに大いに不利。

絶望すべき両陣の疾風ではある……流石の若武者、松下六段も敵の六四歩にはたじたじの態だつた。

当に六四同銀では三五歩と捌られ不味、三時間五十九分の大長考は、飽までも手勝を見ようとする努力に外ならないが、全く死画でのものである。そして決然▲三六歩の取り込みは

▲三六歩（79分）　△同銀（123分）

指手　五十五手　持時間各九時間　消費時間　黒三時間五十九分　白二時間二十分

木村名人講評

後手六二と三六同銀は之又、必死の勝負、飯塚氏の読筋なきやを見極めたのだ。風雨弱く、盤上波高し

六三歩成　三七歩成　二九飛　四七と　六二と

と桂得で十分と見た。と、金以下四一飛の時機は、敵の六七金による四筋の虚を衝いて作戦巧妙といへる、次で六五歩から三五歩の仕掛けも機宜を得た

先手八八玉は四筋が手薄になる此處は五八金と警戒すべきだ。これなら仕掛けはなかつた。但し敵の五五銀に對する六四歩は急所への反撃で手筋である

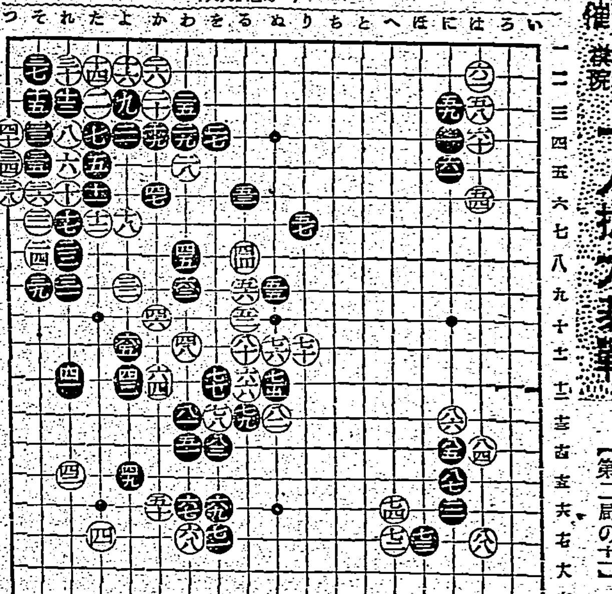
本社主催　日本棋院　十人抜大碁戦

（昭和十六年度第二回）

【第二局の十二】

短　先互　六段　前田陳爾
短　先番　六段　藤澤庫之助　（四日目ヨリ出シ）

持時間各十一時間　一分以内切捨　消費時間　黒三時間八分　白三時間六分

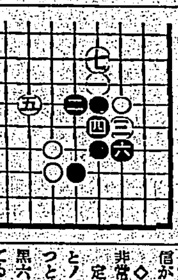


●八三を十…　○八四は十4　●八五に十…　○八六に十…　●八七に十2　○八八は十3

黒苦心の棒ツギ

評解　七段　瀬越憲作

白八四の手で「わノ十」にツイで左中原の六子を助けるのが約二十五目位の手であるが、此處をツイでゐたのでは、黒に八四と右下隅を受けてゐられて、殆んど碁が極つてしまふ。此處で碁がきまることになると上邊の黒の厚味がものを云つて、大勢は白の不利を免れない



◇參考圖（一）

そこで白としては、たとへ二十五目の損があるとしても、八四とカカツて置けば、いつかは二手打てる意味があつて、一手打てるなら、此處は軽く捨ててかからうといふのである。つまり白としては碁が良ければ「わノ十」とツイで打つところを、それでは恐らく自信が持てなかつたものであらう

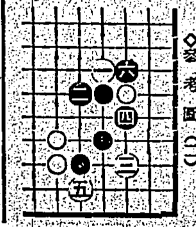
◇黒八七の棒ツギには前田君の非常な苦心が拂はれてゐる

定石では八七の手で「ほノ十四」とノビる處であるが、此處さう打つと、參考圖（二）が豫想せられ、黒六と押したときに白に七と打つてゐられても黒が窮屈だし、また參考圖（一）の如く、黒一とノビたときに白三と三々に入り、白五の反りに黒六と一目切取つたとき、白は手を抜いて中の石をツグかもしれない

かういふ形を不満足として前田君は八七と棒ツギを打つたもので白これに對して「ほノ十三」と中央へ立つと、黒は「ほノ十三」と一目切取って打たうだし、白がさりノビずに「はノ十三」にカケツゲば、今度は黒「へノ十四」に飛んで打つ手が働いて来るといふわけで、白が結局何う打つて来ても黒悪くないと見たものであらう

◇　◇

【観戰記】地に辛いと云はれる藤澤君にしては、此碁少しく大ザツパになつて来たのではなからうか前田君に黒を持たれては、さう碍かにばかり打つてゐられない意味があるのだらうか、なぞとも考へられるが、よくよく見てゐると、一概にさうも云へないものがありらしく、此處でも白、なかなかに正確な判定がしてあるやうだ



◇參考圖（二）

今晩の映画

■新世界館　（晝正午上映）
1隣組ペティの料理番　午後三時
2但馬の牛
3曲馬團殺人事件
4日映海外ニュース　太平洋の翼

■國際館　（晝正午上映）
1海外ニュース
2鉄道保線區
3日本ニュース
4小林一茶
5阿波の踊子

■第二世界館　（晝正午上映）
1朝日短篇
2娘（前篇）
3娘（後篇）

■臺劇　（晝正午上映）
1日本ニュース
2朝日短篇
3良人の貞操
4新道

■芳乃館　（晝正午上映）
1防諜総行く
2縦の生門
3大都會

■大世界館　（晝正午上映）
1日本ニュース
2海外ニュース
3未婚手帖
4ウガンダ

特別廣告

日活京都が放つ伊達誠忠録の超弩級決定版！！
大好評を衝いて忠臣烈女がくりひろげる士道大絵巻

伊達大評定

澤村國太郎・中田弘二
尾上菊太郎・瀧口新太郎
原健作・市川春代
多賀川出演
原作　山上伊太郎
監督　池田富保

日活時代明朗篇
小判花嫁
主演―戸上城太郎　片岡市女蔵　大倉千代子　香住佐代子―
佛像から飛出した五十両を繞つて正直一徹の浪人とつむじ曲りの商人が繰り展げる珍版意地の達引！
監督　紙恭平

日活特作
父帰る日
主演　見明凡太郎　伊藤哲夫
銃後小國民の可憐な心意気を描く

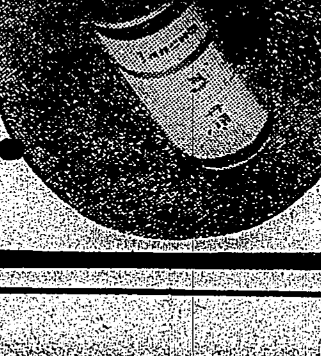
十七日封切　大世界
階下席　五〇錢　階上席ボックス席　八〇錢（共税）

冷たい湖に屍を浮べた少女の秘密！思春期を描いて「早春」「制服の處女」を凌ぐ独逸の名篇
獨逸映畫の輝く新星
クリスチナ・ゼーダーバウム
ヘルマン・ブラウン
監督ファイト・ハーラン
東和商事　提供
トビス映畫
マックス・ハルベの名戯曲より

青春
Jugend

十七日より
女の宿
原作大庭さち子　脚本猪俣勝人　演出大塚稔
木暮實千代　高田浩吉　坪内美子　北見禮子　日守新一
大阪娘の鋭い人生觀！京都で出來た問題の現代劇――女性間に専らの評判
超特別興行　共税80銭1.20
松竹直營　台劇

色白　色肌
レートーフード
健全な身嗜みに
紳士・淑女の乳白整肌料



化粧と健康
手軽　便利　経済
★適度の化粧は心身を明朗にします。白く塗るばかりが化粧ではありません。顔面に油が浮いていたり不精ヒゲをはやしたり、フケが髪についてゐたんでは憂鬱で非能率的です。朝の化粧整髪は精神を爽快にして一日の原動力ともなるのです
國産最高基準品・（植物性）・専賣特許
丹頂チック
★丹頂化粧品本舗・大阪・金鶴香水株式會社

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

内閣構成に一大刷新
近衛内閣總辭職
昨夜首相辭表を捧呈

【東京發同盟至急報】政府發表（十六日午後十一時十五分）現内閣は昨夏大命を拝して以來閣内一致内外諸般の施策に最善の努力を致し來つたのであるが、變轉極まりなき世界の情勢に善處して益々國策の遂行を活潑ならしめんがためにはまづ國内體制の急速なる整備強化を必要とし、從つて内閣の構成もまた一大刷新を加ふるの要あることを痛感し、玆に内閣總辭職を決行することとなり、近衛内閣總理大臣は本日の臨時閣議において閣僚の辭表を取纒め午後九時葉山御用邸に伺候してこれを御前に捧呈した　陛下よりは何分の沙汰あるまで國務をみよとの優諚を給はつたので近衛内閣總理大臣は恐懼して御前を退下し、待機中の各閣僚に報告した（寫眞は近衛首相）

國内體制を整備強化
近衛首相表明　昨夜緊急臨時閣議

木戸内府松平宮相　葉山御用邸に參入

東亞の新建設
近衛内閣の足跡

畏し時局の重大に
天皇陛下けふ還御

比島國防長官に　マラピツト氏

板垣大將帝都歸還

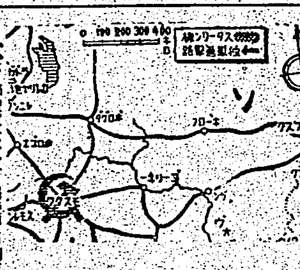
士氣は愈々高く　默々作戰に從事
清水中將歸還談發表

皇軍、黄崗城に入城

米、兵役年限を延長
ル大統領、强行の意表明

陸軍百五十萬
更に機械化增進
米次官、軍擴狀況證言

ソ聯政府カザン遷都
外務省のみモスクワ殘留



ソ聯戰況發表

マニラ灣一部に
米海軍機雷敷設

米特使の派遣　國務次官答辯回避

西貢への途次
矢野委員けふ寄臺
白雲號午後淡水着

モロトフ外相と
建川大使重要會談

米の氷島進駐は
防衛に非ず參戰
タフト議員痛烈に非難

興亞運動協議會
設置に決定
興亞同盟の運動方針

久原參議辭任す
政黨解消の實を期す

重慶張學良起用説

人事

短波

今日の府報

日本號
大阪市東區平野町
今日本清水製作所

軍民工員養成
旋盤・仕上・製圖
女子製圖科　電氣熔接科
東京工業技術學校

電氣療法教授
少資本と短期間に開業出來る！
東京電氣療術研究所

支那語文法詳解（最新刊）
宮越健太郎校閲　香坂順一著
タイムス出版社

白蟻談義
日新書院
船醫手帖　山とふるさと　死人の告白
日本醫學史

豫算統制論
古川榮一著
森山書店

例解會計簿記精義
井上達雄著
勘定學說研究
畠中福一著

工業組合簿記と其の原價計算
黑澤清序　青山金二郎著

社説

ソ聯政府遂に遷都説

一

今回の對ソ戰は、北から南の端まで延長實に二千五百粁に亙つて一齊に火蓋が切られたといふ點に於て、歷史上全く未曾有のことであるが若しドイツの見積りの如くこの戰が長くとも二ケ月以内に片附きたらば、この點に於ても亦同じく未曾有のものと言つて好いであらう。

二

三

損失補償率を九割迄に引上げ

運營に萬全を期して

戰時貿易

滿洲農產物

統制を一元化

重心を三點に

農林省豫算方針決定

臺灣火保協會

會長に藤江氏 委員三名増員

金辰商事の増資

再生タイヤ一貫作業

本島交通界には必須のもの

水產座談會

臺灣農機具製造統制會社認可さる

自動車の新車輛割當

臺灣商工會議所に

スラバヤ日本實業協議會が參加

臺北州燐寸配給組合

十六日總會終る

新竹州一期作籾

買入價格決定す

實業信用組合專務常務を選任

財政、金融基本方策（上）

改革に應ずる準備が問題

經濟學博士 金原賢之助

時評

財政金融新體制の要請

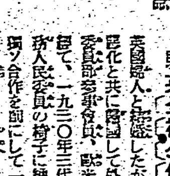
金融再編成の重點

基本方策の要點と出發點

製糖用石灰原石も早期割引を實施

日本香料の臺北工場竣工は年末

時の人



英ソ提携の顔役 リトヴイノフ

英佛と結んで

所謂赤色外交

商況（十六日）

株式 兜町前場況 氣迷ひ人氣濃厚

東京短期後場

東京長期後場

東京國債後場

東短取組喰合

東京長期總取組

大阪短期後場

大阪長期後場

絲況

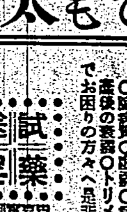
大阪綿布後場

橫濱生絲後場

島内現株相場

財界株界

井上要塞司令官新任挨拶宴


學べ青年 產業戰士として 電氣熔接技術を

東京代々木驛通り 公認 高等電氣熔接學校

夏でも太る 目がハッキリ やつめホルゲン球

試藥送呈

北海道水產工業株式會社

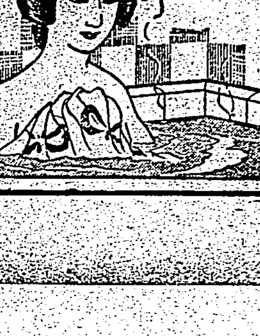
腸疾患に 強力整腸劑 セダン錠

陸軍々醫中將 醫學博士 山本順市閣下推奬

【適應症】赤痢・疫痢・急性慢性下痢 食傷・腹痛・腸カタル

試藥と文獻送呈

特許 食慾不振に ビオトモサン


巴風呂

各種 据風呂 石炭 併用風呂 燃料非常時に最適

風呂の御用は 臺北市榎山町 金森商會

（カタログ呈）

臺灣藥物療學生募集

大阪物療學校

實用雜貨 各種 大脇月報 内容見本送呈す

お申込は

名古屋市千種驛前 大脇總本店

國立十三癩療養所に 皇太后陛下御尊影下賜

限りなき御仁慈に關係者感泣

【東京發同盟】畏くも皇太后陛下には癩患者の薄倖を深く御軫念あらせられ、昭和五年以來癩患者の救護並に癩豫防事業の御奬勵の思召を以て御手許金を下賜あらせられ……

金光、秋田兩相謹話

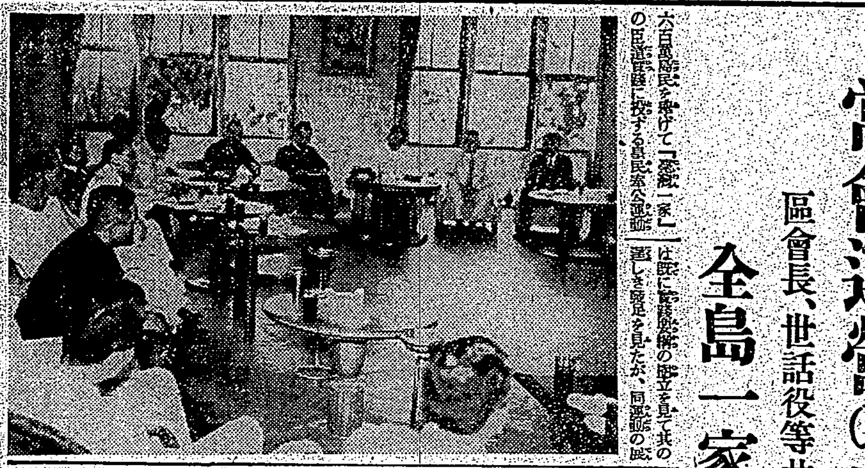
厚生大臣謹話

秋田拓相謹話

上川樂生院長謹話

常會運營の勘どころ

區會長、世話役等廿二氏の意見を聽く 全島一家の皇民奉公へ



熱演に嵐の拍手

本社主催 將兵、遺家族慰安會賑ふ

絕讚浴びて閉幕

新竹築港愈よ實現

近く海面調査に着手

名譽の家を弔問 大越府……

青空截って快翔

本社主催 滑空訓練

南寮濱で合宿訓練 新竹家政女……

女子青年特別講座

大和丸入港

井上要塞司令官新任挨拶宴

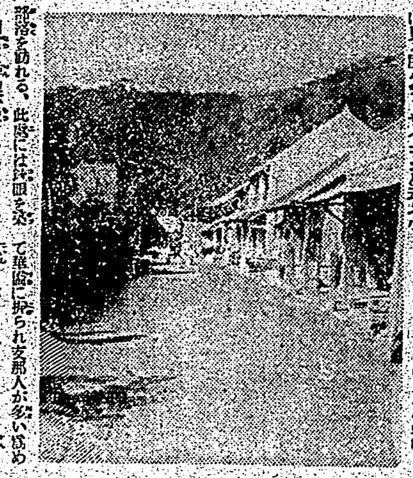
驟雨に御用心 暫く續きます

佛印奧地紀行 ⑤

富永特派員

到る處に陣地構築

速水氏視察談 泰への敵愾心は微弱



【寫眞はモンセンに見る住宅】

何等變化もない 見渡す限り平原

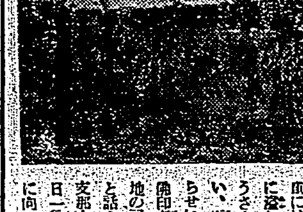
笠井信夫氏の視察談

第一日

【寫眞は語る笠井信夫氏】

泰の兵隊は綠の木綿服

第二日



【寫眞はナタイの牧場】

ラジオ

朝 ◇六・四〇 朝のことば

晝 ◇一一・〇〇 國民學校（四年生の時間） ◇一一・二〇 家庭百科問答 ◇一一・三〇 日用品小賣相場 ◇一一・四〇 經濟市況 ◇〇・三〇 ニュース ◇一・〇〇 家庭の時間

夜 ◇六・〇〇 少國民の時間 ◇六・三〇 ニュース ◇九・二〇 浪花節

公告

土地建物ノ御用ハ 東亞企業株式會社 仲介部 旭屋

債券 株式

富榮證券時報 富榮證券株式會社

デルビーは慢性胃腸藥

本村齒科醫院

樋詰醫院

石井小兒科醫院

淺井病院

須永齒科醫院

洋服地卸商 逢坂商行

女給さんを募る 廣東 喜樂園

臺中競馬 大肚山麓

高等電氣熔接學校

やつめホルモン球

各地綜合版

童心に映じた赤誠
志願・誓ふ歎願書と情熱迸る血判書
本間軍司令官宛提出

いたいけな

文山郡下から六名
三十四名が打揃つて出願

血書志願

虎尾郡から血書の初名乘り

陸軍病院に白衣勇士慰問

自ら求めた苦難の途
疼く青春の幸福も捨て佛道に歸依した
一同堂禪寺住職張氏綉月さん

尼寺に咲く聖なる乙女

聖戰・想出の畫帖⑨
不退轉の意氣忘れず
銃後職域に努力

志願者の後援機關
臺南志願兵制度協力會組織

彰化市第三種防訓終る

忠靈塔整地作業に大林製糖所奉仕隊

山の青年又も血書志願

豐原郡で白衣の勇士を慰問

玉里郡下からも簇出

金瓜石礦山神社例祭

獻金

人氣のある豆債券
臺中市内の賣行き良好

長谷川伸氏屛東へ

長谷川伸氏臺東で講演

花蓮港廳人事異動

地方色

人事

老春 (145)
川口松太郎作　伊勢良夫畫

銃後の便りを戰場へ
丸善アテナインキ

汗臭い頭に　フケ・カユミに
毎朝五六滴のメグミ液で、一日中上品な匂ひがただよひ、不愉快な頭臭がなくなります。
フケ・カユミがどんなに毛髮を痛めてゐるか。メグミ液でこれをサッパリと除くと、毛髮まで生き返つてきます。
香油を兼ねた養毛料ですから、ポマードや油が少いので、油が汗でとけるといふやうなことがなく、いつもすがすがしい頭で過せます。
主婦之友社の養毛・フケ止
メグミ液

一球中、ヴィタミンADを多量に濃縮含有する！
トリヰ濃縮小粒肝油
トリカ
は、醫藥專門の鳥居商店が充分の自信をもつて皆樣にお奬め出來るヴィタミンAD劑です。しかも小粒で婦人子供にもとても服みよく出來ています
東京・日本橋　株式會社　鳥居商店

嘉なかだち

ニロール　水虫　田虫
日本醫藥研究所

わきが　療法無代進呈

慢性胃腸病に　アルスル胃腸藥

高性能のトリアノン
田邊發賣品
一基ズルフオンアミド劑から二基―四基劑へと進展した化學療法劑は更にピリヂンを結合せる新鋭化學劑スルフアピリヂンの發見により適應範圍の飛躍的擴大と治癒率の著しき向上を見た。
は我國最初の純正スルフアピリヂン劑にして、從前の化學劑に抵抗する双球菌性頑症―淋疾、肺炎、ムコーズス菌中耳炎等の治療に、その俊敏正確なる效果は獨自のものと賞讃さる。

赤ちゃんのアセモ、タダレにアルミック！
從來の天瓜粉とどう違ふか
(1)科學の力でアセモタダレが解消する
(2)新強力殺菌劑配合
專賣特許の新原料
アルミック

銃後の增健劑
食慾を進め　よく消化し　よく吸收し　夏負けをふせぐ
仁丹
慰問必需要藥